

## 第2回恵庭市市民活動支援制度審査会 結果報告

1. 審査日時 2025年6月27日（金）9時15分～10時55分

2. 場 所 市民活動センター 2階 会議室8—3

### 3. 審査員

委員長	市民活動コーディネーター	水野 みどり	出席
副委員長	企画振興部次長	高橋 英志	出席
委員	総務部財務室長	山口 勝	欠席
委員	教育部次長	山口 晃弘	欠席
委員	NPO法人恵庭市市民活動センター運営協議会理事	高橋 正彰	出席
委員	市民活動コーディネーター	小隅 麻美	出席
委員	市民活動コーディネーター	浅野 小百合	欠席
委員	市民活動コーディネーター	中嶋 あゆみ	欠席
委員	市民活動コーディネーター	和田 光雄	出席
委員	市民活動コーディネーター	石山 香織	出席

※欠席委員は事前の書類審査を行った

### 4. 申請団体及び審査結果

#### ① やさしい日本語教室 in ENIWA実行委員会（協働担当課：企画課）

事業名	やさしい日本語教室 in ENIWA
事業概要	恵庭に暮らす外国人は年々増えているが、地域との繋がりが薄く困りごとを相談する場もなく、日本文化に接する機会もない、隣近所とも接点がないという人もいる。同じ恵庭市民としてその垣根を少しでも低くする取り組みを行う。
審査結果	<委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等> ・会場費等、将来的には市が負担するようになると良いと思う。 ・年々増加している外国籍住民を対象に、仕事や生活の中で不便や不安を感じて暮らしている方も多くいる中で、本事業が目的としている日本語の普及・習得や日本文化の紹介、交流の機会の創出など、非常に意義のある事業です。4年目の事業となります。今後も本事業が契機となり、さらに理解者や協力者を増やし、今後も継続することを期待します。 ・恵庭で働く外国人が、所属企業以外の地域に日本語を学ぶ場、いろいろの事を相談できる場所があることは考慮して、国際親善等、大変有効。関係者の奉仕の精神に敬意を表します。 ・「恵庭を好きになってほしい」「地域の方とのトラブルをへらす」大変なことだと思いますが、大切な事業だと思うので、がんばってほしいです。市も継続できるように支援を！！ ・各項目の活動が適切に実施されている。 ・加速的に増えている外国人に一人でボランティアで対応していただいているので市の方で何が恒久的な対応を考えていただきたいと切に願います。
採択	

② 恵庭国際交流プラザ（協働担当課：教育総務課、企画課）

事業名	外国ルーツの子どもの居場所づくり事業
事業概要	外国ルーツの子どもの学習伴走支援、家庭に対しては、学校の配布物等の内容確認の支援をする。長期休暇時に、息抜きとして「子どもお料理教室」を開催して交流を図る。
審査結果	<p>＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地道な活動になるかと思いますが、長く続けて欲しいと思います。</li> <li>・今後も企業の人材不足や入国管理政策の見直し等により、外国籍住民及びその子ども達が増加することが見込まれ、本事業は外国ルーツの子ども達の日本語指導や保護者の情報共有など特有の課題を視点として捉え、きめ細やかな支援を行うことは大いに意義のある事業であると考えます。本事業が契機となり、さらに理解者や協力者を増やし、今後も継続することを期待します。</li> <li>・恵庭に住む外国人の子、親が公的機関以外の地域団体が学習支援、見守りをしてくれる安心感は小さくない。広い意味で地域安心感、国際親善の観点から大切なことだと思います。</li> <li>・学習支援と親のコミュニティ作りがセットなのが良いと思った。他市の方も入れて、同じ環境の方たちがつながりあえたら良いと思う。</li> <li>・恵庭で初めての活動であり、試行錯誤となるが是非、継続を希む。</li> <li>・とても良い取り組みだと思います。孤立しがちな外国人を含む家庭との交流や子供達の学習の支援は今後ますます需要が高まると思うので、今後の広がりに期待します。</li> </ul>
採択	

③ チーム Sou（協働担当課：廃棄物管理課）

事業名	みんなで一緒に考えよう！「恵庭のゼロカーボン」～ごみとエネルギー～
事業概要	子どもから大人までを対象とした恵庭市廃棄物処理施設の見学と環境問題を考えるイベントです。「エネルギー」と「ごみ」「リユース」について考える目的とする。
審査結果	<p>＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ、環境のことを真剣に継続的に考えていてすばらしいと思う。</li> <li>・子どもから大人までを対象に、普段立ち入ることができない施設を見学し体験することは、ごみ処理の現状とエネルギーを学習することは、その後の地域生活にとって貴重な経験であり、そこに視点を充てた本事業は大変意義のある事業だと思います。当該団体はこれまでにも、様々な地域課題を視点に事業を実施しており、毎回、提案も工夫が見られます。引き続き、関係機関や理解者を増やし、さらに充実・発展されることを期待します。</li> <li>・あたり前のことを継続して実施することは大事。ゴミゼロ、分別ルールの普及活動として認められます。</li> <li>・カードゲームを1回でおしまいにしないで、せつかくなので、今後も活用の場面があったらいいなと思う。授業よりゲームの方がたのしく学べると思う。</li> <li>・22～24年にわたる事業との関わりが解りづらかった。</li> <li>・身近なゴミ問題は大人のみならず子供の段階からの知識、習慣が大事なので意識的な働きかけが不可欠です。このような行事を続けていくことに意味があると思います。</li> </ul>
採択	

④ From E… (協働担当課：社会教育課)

事業名	えにわ音楽・芸術・フード応援フリーペーパー
事業概要	北海道の音楽・芸術・フードの情報を恵庭から発信していくフリーペーパー。フリーペーパーは季刊発行、折込フライヤーは毎月発行。恵庭や近郊の情報を道内外に発信し魅力を伝えていく。
審査結果	<p>＜委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙媒体の継続は、すばらしいと思います。取材等たくさんの方、情報を伝えて下さい。</li> <li>・当該事業は、2023年に続き2回目の申請ですが、音楽と芸術、フードを融合させた情報誌を発行し、本市の魅力を高める事業であり、その熱意が感じられるものです。1回目の経験を活かし、情報内容の分かりやすさや他の情報誌にない独自性の提供方法など、たくさんの方々に伝える方法を工夫していただきながら、本事業が継続されることを期待します。</li> <li>・R6年度実績報告に「以前より認知度が高まった」という記述がありましたが、報告書や計画を拝見しても、具体的なことが読み取れないので、事業効果や市民ニーズ・公益性の判断など審査が非常に難しく感じます。</li> <li>・具体的な成果として、例えば、「設置店舗数」や「発行部数」、「残部数」などの「実績・推移」や「今後の目標」、「掲載内容の一覧・概要」などを記載した「報告書」や「計画書」にするなど、第三者に理解してもらえるように成果を見える化してアピールすることも重要です。具体的に何をしているのかがわかり、頑張っている姿が見えてくると、応援する気持ちも出てきますし、広告収入の獲得にもつながると思います。</li> <li>・補助金以外の自主財源を確保し、自立することは難しいと思いますが、フリーペーパーのファン増だけでなく、周囲（特に利害関係者）に理解してもらえるように努めて下さい。</li> <li>・2回目なので、昨年のサンプルなどが添付資料にあるとよい。</li> <li>・作成した回数、設置個所数、それぞれの設置数、配布数などの具体実績も必要では。</li> <li>・季節刊行では、社会教育課が関連する事業をタイミングよく周知するには、限界があるのでは。</li> <li>・飲食店情報などのほうが親和性があり、商工労働課との協働効果のほうが高いのでは。</li> <li>・色々な場で目につくように応援しています。</li> <li>・成果を期待します。</li> <li>・失礼ながら、今回初めてFrom E…のフリーペーパーを拝見しました。どちらかと言うと若者向けの情報誌であり、広く不特定多数の市民のニーズがあるかは疑問が残りますが、音楽やアートの文化が根付く一助になれば良いと思います。社会教育課との連携の部分がわかりにくいです。</li> <li>・恵庭に住んでいても、なかなか地元のことって知らないものだと感じています。フリーペーパーという、誰でも見られるもので、地元のことを知れる機会があるというのは、すごく素敵なことだと感じました。また、ラジオやInstagramなどの媒体が多岐にわたる点もいいですね。審査でもあったかもしれません、気になったこととしては、恵庭市が受け持つ協働の部分と、今後の補助金が終わったあとには、どのようにしていくのかという展望でした。</li> </ul>

## 採択